

琵琶の音鑑賞会

～肥後座頭琵琶～

奏者 玉川教海

日時：2014年8月22日（金）

19：30 開演（19：00 開場）

会場：音楽サロン YOSHIKAWA

京都市山科区中在家町 12-1

1ドリンク 500円

演目：葵上、道成寺、餅酒合戦

主催) 京都橘大学 文化政策・現代ビジネス学部学会
弦楽ふるさとの会



肥後座頭琵琶

琵琶楽とは、楽琵琶（雅楽）、盲僧琵琶、平家琵琶、薩摩琵琶、筑前琵琶の総称です。

そのなかで肥後座頭琵琶は、盲僧琵琶に属し現在ではわずか数名の奏者によって継承されている希少な琵琶です。肥後という名称から分かるように、元々は、「熊本」において演奏されておりました。また、「座頭」というと映画「座頭市」を思い浮かべるかと思えます。その座頭というのは、当道座に属している盲僧の官位のことです。

今回演奏される玉川教海氏は、肥後琵琶の最後の琵琶法師といわれる「山鹿良之（教演）」に師事し、肥後琵琶の継承者として2002年に第57回文化庁芸術祭「邦楽鑑賞会～琵琶の会」にて国立劇場での公演を果たしました。筑前琵琶奏者、片山旭星として活躍されております。